

# 令和6年度 第19回通常総会

今年度総会もリアル会場と ZOOM によるハイブリッド開催とさせていただきます

日時：令和6年5月30日（木）

13時30分～17時30分

会場：貸し会議室 AP 大阪梅田茶屋町

大阪府大阪市北区茶屋町 1-27 ABC-MART 梅田ビル 8F

特定非営利活動法人

関西情報化維新協議会

## 次 第

日 時：令和6年5月30日（木）13：30～17：30

場 所：貸し会議室 AP 大阪梅田茶屋町

大阪府大阪市北区茶屋町 1-27 ABC-MART 梅田ビル 8F

開 場：

(13:00～)

第1部 総会 (KIIC 会員)

(13:30～15:10)

1. 理事長あいさつ

(13:30～13:45)

2. ご来賓あいさつ

(13:45～13:50)

近畿総合通信局長 菱沼 宏之氏

地方公共団体情報システム機構 副理事長 菅原 泰治氏

(13:50～14:50)

演題 「地方公共団体情報システム機構の事業活動について」

3. 通常総会 (KIIC 会員)

(14:50～15:30)

休憩 (臨時理事会)

(15:30～15:50)

第2部

KIIC 記念講演 (会員・一般参加者)

(15:50～17:25)

1. 理事長あいさつ

(15:50～15:55)

2. KIIC の活動紹介

(15:55～16:05)

「令和5年度実績・令和6年度及び令和7年度の活動等について」

3. 記念講演

(16:05～17:30)

講師：大阪府副知事 渡邊 繁樹氏

演題：「大阪府におけるスマートシティ戦略について」

第3部情報交換会

(18:00～20:00)

会費：7,000

場所：中華料理ロドス

住所：大阪府大阪市北区梅田3-1-1

大阪ステーションシティ サウスゲートビルディング16F

電話：06-6347-1527

第 1 号議案

【令和 5 年度事業報告】

I 特定非営利活動に係る事業

1. 第 18 回通常総会

- ・対 象：正会員、賛助会員等
- ・内 容：令和 5 年 5 月 23 日（火）決議を行った所、定数を満たし、総会議案が全て決議された。
  - 1 号議案「令和 4 年度事業報告」
  - 2 号議案「令和 4 年度活動計算書報告」
  - 3 号議案「令和 5 年度令和 6 年度事業計画（案）」
  - 4 号議案「令和 5 年度・令和 6 年度活動予算書（案）」

特別講演

講師 統括官(デジタル社会共通機能担当)付

参事官(地方業務システム基盤担当)付 羽田 翔氏

講演テーマ 『地方公共団体の基幹業務システムの統一・標準化について』

・開催日：令和 5 年 5 月 23 日（火）16 時 05 分～17 時 30 分

2. KIIC セミナー・研究会活動

(1) KIIC セミナー

対 象：正会員、賛助会員等

開催回数	第 1 回
テ ー マ	『自治体における組織ケイパビリティの成熟度モデル—AI 時代に対応した DX 実現に向けて』
講演者	講演者 麗澤大学 経済学部 教授 / 情報教育センター長 博士（経営情報学） 吉田健一郎氏
開催日時	令和 5 年 8 月 22 日（火）15 時 00 分～17 時 00 分
開催地	ZOOM とリアル ハイブリッド方式
説 明	わが国の自治体 DX の実現構想に対して、BPR を提唱したマイケル・ハマーによる PEMM（Process and Enterprise Maturity Model）を基盤とした成熟度モデルの自治体への適用可能性の検討結果と全国の自治体を対象とした成熟度調査の結果を元に、「ハイパフォーマンス自治体の特徴は何か?」、そして、「AI 時代における自治体 DX を実現できる組織とは?」を中心にした視点からご講演頂き気づきの多い講演となった。
参加者数	64 名

開催回数	第2回
テーマ	『自治体 DX を阻む壁：マイナンバーの呪いを解くために』
講演者	講演者 行政システム株式会社行政システム総研顧問 榎並利博氏
開催日時	令和5年10月24日（火）15時00分～17時00分
開催地	ZOOM とリアル ハイブリッド方式
説明	デジタル社会の基盤となるべきマイナンバー制度は、度重なる紐づけミスなどでその信頼性が揺らいでいるところである。我が国の番号制度はグリーン・カード制度から始まり、住基ネットを経てマイナンバー制度へと変遷してきた。この変遷過程において、番号制度がなかったことで発生した「消えた年金」問題や番号制度の実現を阻んできた諸問題を、「番号は秘密だ」という「呪い」とでもいうべき非合理的な思い込みの観点からお話していただいた。さらに、情報連携そのものが含む課題や自治体情報システム標準化やマイナンバーカード保険証化の目的などにも言及しながら自治体 DX を阻む壁について解説して頂き、深い議論ができた講演となった。
参加者数	87名

開催回数	第3回
テーマ	『自治体標準化とガバメントクラウドの対応の要点』
講演者	講演者一般財団法人全国地域情報化推進協会企画部 担当部長 吉本明平氏
開催日時	令和5年11月28日（火）15時00分～17時00分
開催地	ZOOM とリアルハイブリッド実施
説明	自治体情報システム標準化とガバメントクラウド対応は2025年度末という厳しい期限設定の中、対応は待ったなしの状態である。さらには、文字の標準化や、自治体フロントヤード改革など課題も盛りだくさんである。なぜ標準化が必要なのか、その経緯と標準化の意味、いま必要となっている実践的対応について概説を頂き、会場及びオンライン参加者から質疑による議論を行い、有意義な取り組みとなった。
参加者数	96名

開催回数	第4回
テーマ	『デジタル田園都市国家構想と地域 DX の推進に向けて』
講演者	講演者 総務省 近畿総合通信局長 菱沼 宏之氏
開催日時	令和6年2月21日（水）15時00分～16時30分
開催地	ZOOM とリアルハイブリッド実施
説明	デジタル田園都市国家構想と地域 DX（自治体 DX・地域社会 DX）の推進に向けて、5G と Beyond 5G の取組や、近畿総合通信局の取組、大阪・関西万博に向けた取組の実施状況について、ご説明を熱い思いを持って講演を頂いた。非常に有意義な取り組みとなった。
参加者数	85名

## II その他事業

令和5年4月1日～令和6年3月31日までの間、取り組みはありません。

第2号議案 【令和5年度「特定非営利活動に係る事業」活動計算書】  
 令和5年度活動計算書


令和5年度活動計算書  
 (令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

特定非営利活動法人  
 関西情報化維新協議会  
 (単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
個人会員受取会費	236,000	
賛助会員受取会費	1,080,000	
自治体会員受取会費	0	1,316,000
2. 事業収益		0
3. その他収益		23
受取利息		23
経常収益計		1,316,023
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
講師費用	233,877	
セミナー費用	617,366	
その他経費計	851,243	851,243
事業費計		851,243
2. 管理費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
通信費	370	
旅費交通費	30,632	
ホームページメンテナンス費用	31,200	
支払手数料	3,190	
賛助会費	150,000	
地方公共団体情報システム使用料	150,000	
ZOOM契約料	22,110	
税理士報酬	120,000	
その他経費計	507,502	507,502
管理費計		507,502
経常費用計		1,358,745
当期経常増減額		△ 42,722
III 経常外収益		
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
経常外費用計		0
当期正味財産増減額		△ 42,722
前期繰越正味財産額		2,533,510
次期繰越正味財産額		2,490,788

今年度はその他の事業を実施していません。

NPO法人関西情報化維新協議会監査を令和6年5月20日に行い、関係帳簿が適正に処理されてる事を報告します。

令和6年5月20日 監査人 北 一善  植村 富明 

### 第3号議案

### 【令和6年度・7年度事業計画（案）】

#### 令和6年度 セミナー・研究会等事業計画（案）

##### (1) セミナー・研究会（素案）

対象	正会員・賛助会員等
研究・議論内容	<p>令和6年度事業は、第1回セミナーに当協議会理事長吉田に『被災者支援 みんなで考える』について話をして頂きます。第2回目以降は講演テーマ・講師など詳細未定ですが、ご意見により下記テーマに沿った講演・回数を決めて進めて参ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>DX推進について市町村がどのように進めているのか被災者支援の実践事例を交えて市民視点で議論をする場を提供いたします。</li> <li>自治体システム標準化仕様により市民サービスの満足度向上が行えるのか？ 自治体システム標準化仕様検討が進んでいます。ベンダー主導で進んでいる標準仕様で真の市民サービスが行えるのかなど、様々な課題も出ており、このまま進んでいくべきか等、答えは出ていない現状があります。自治体職員・ベンダー・いろいろな立場の状況を認識することにより、セキュリティ面など課題に対する対応策を見つけ出せる場を提供します。</li> <li>関西の歴史的、文化的特性を活かした社会の情報化 2025年大阪・関西万国博覧会に向けて様々な動きが出てきていますが、関西に特徴のある情報化に関して議論できる場を提供します。</li> <li>アンケートからのテーマ アンケート回答内容の中から実施可能な皆さんが興味のある内容についてセミナーを開催いたします。旬の情報、課題の対応方法等を議論できる場を提供します。</li> </ol>
開催予定	<p>開催予定日(案)</p> <p>第1回セミナー 7月16日(火) 『被災者支援 みんなで考える』</p> <p>第2回セミナー 10月22日(火) 事業詳細は調整中</p> <p>第3回セミナー 11月26日(火) 事業詳細は調整中</p> <p>第4回セミナー 2月21日(金) 事業詳細は調整中</p>
予算概算	600,000円

##### (2) 情報発信事業（素案）

対象	主に自治体の議員、IT関連企業など
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>講演の情報発信等を行う。</li> <li>議員からアンケートをいただく。</li> </ol>
開催予定	詳細は検討・調整中
予算概要	0円

### 第3号議案つづき

### 【令和6年度・7年度事業計画（案）】

#### 令和7年度 セミナー・研究会等事業計画（案）

##### (1) セミナー・研究会（素案）

対象	正会員・賛助会員等
研究・ 議論内容	<p>令和7年度事業は、令和6年度事業を継続しながら皆様のご意見により下記テーマに沿った講演・回数を決めて進めて参ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自治体の IT 活用による行政の効率化と市民サービスの向上 生成 AI 等を活用し、市民サービスをどのように向上させたか実践事例を交えて市民視点で議論をする場を提供いたします。</li> <li>2. 自治体システム標準化について、標準化準拠システム及び今後標準化すべきシステムなど議論できる場を提供致します。また、デジタル庁のこの数年の動きについても課題に対する対応策を見つけ出せる場を提供します。</li> <li>3. 福祉に関する自治体情報化の有り方について BCL 基盤を利用した事例や各地域で行っている取組事例を参考に市民起点で議論をする場を提供いたします。</li> <li>4. セミナーアンケートからのテーマ セミナー終了時にアンケートを実施いたします。アンケート回答内容の中から実施可能な皆さんが興味のある内容についてセミナーを開催いたします。旬の情報、課題の対応方法等を議論できる場を提供します。</li> </ol>
開催予定	詳細は検討・調整中
予算概算	600,000 円

##### (2) 情報発信事業（素案）

対象	主に自治体の議員、IT 関連企業など
事業概要	<p>講演の情報発信等を行う。 議員からアンケートをいただく。</p>
開催予定	詳細は検討・調整中
予算概要	0 円

第4号議案

【令和6年度・7年度活動予算書(案)】

令和6年度活動予算書(案)

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位 円)

特定非営利活動法人

関西情報化維新協議会

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
個人会員受取会費	236,000	
賛助会員受取会費	1,080,000	
自治体会員受取会費	0	1,316,000
2. 事業収益		0
3. その他収益		23
受取利息		23
経常収益計		1,316,023
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
講師費用	250,000	
セミナー費用	600,000	
その他経費計	850,000	
事業費計		850,000
2. 管理費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
総会費用	200,000	
通信費	45,000	
旅費交通費	100,000	
ホームページメンテナンス費用	30,000	
支払手数料	3,190	
賛助会費	150,000	
地方公共団体情報システム使用料	150,000	
ZOOM契約料	22,110	
税理士報酬	120,000	
その他経費計	820,300	
管理費計		820,300
経常費用計		1,670,300
当期経常増減額		△ 354,277
III 経常外収益		
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
経常外費用計		0
当期正味財産増減額		△ 354,277
前期繰越正味財産額		2,490,788
次期繰越正味財産額		2,136,511

令和6年度はその他の事業を計画していません。



第4号議案 つづき

【令和6年度・7年度活動予算書(案)】

令和7年度活動予算書(案) 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで (単位 円)

特定非営利活動法人  
 関西情報化維新協議会  
 (単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
個人会員受取会費	236,000	
賛助会員受取会費	1,080,000	
自治体会員受取会費	0	1,316,000
2. 事業収益		0
3. その他収益		23
受取利息		23
経常収益計		1,316,023
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
講師費用	250,000	
セミナー費用	600,000	
その他経費計	850,000	
事業費計		850,000
2. 管理費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
総会費用	200,000	
通信費	45,000	
旅費交通費	100,000	
ホームページメンテナンス費用	30,000	
支払手数料	3,190	
賛助会費	150,000	
地方公共団体情報システム使用料	150,000	
ZOOM契約料	22,110	
税理士報酬	120,000	
その他経費計	820,300	
管理費計		820,300
経常費用計		1,670,300
当期経常増減額		△ 354,277
III 経常外収益		
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
経常外費用計		0
当期正味財産増減額		△ 354,277
前期繰越正味財産額		2,136,511
次期繰越正味財産額		1,782,234

令和7年度はその他の事業を計画していません。

## 第5号議案【役員の退任・就任】

### 役員の退任・就任

50音順

役職	氏名	令和4年～ 令和5年度	令和6年度～ 令和7年度
理事	有馬昌宏	任期満了	再任
理事	石井俊寛	任期満了	再任
理事	笠原由美子	任期満了	再任
理事	久保貞也	任期満了	再任
理事	佐々木洋	任期満了	再任
理事	佐藤豊	任期満了	再任
理事	島崎弘康	任期満了	再任
理事	高倉万記子	任期満了	再任
理事	寺嶋義和	任期満了	再任
理事	内藤潤三	任期満了	再任
理事	西川茂男	任期満了	再任
理事	古西伸明	任期満了	再任
理事	松田和広	任期満了	再任
理事	三原淳	任期満了	再任
理事	八瀬誠	任期満了	再任
理事	山本一之	任期満了	再任
理事	吉田博一	任期満了	再任
理事	吉田稔	任期満了	再任
理事	渡邊善衛	任期満了	再任
監事	植村富明	任期満了	再任
監事	北一善	任期満了	再任

## 第6号議案【定款の変更について】

### 定款の変更について

詳細は別紙定款資料参照ください。